

令和7年度 第2回 日高市いじめ問題専門委員会 会議録

- (1) 開催日時 令和8年2月13日(金) 14時～16時
- (2) 開催場所 日高市役所5階 501会議室
- (3) 公開・非公開 公開(一部非公開)
- (4) 非公開理由 個人情報に関する内容があるため
- (5) 出席者 北野委員、本橋委員、野村委員、近藤委員、橋本委員
- (6) 説明員 学校教育課指導主事
- (7) 欠席者 加藤委員、山中委員
- (8) 事務局 島津教育長、森田部長、学校教育課下ノ坊課長、教育センター澤田所長、市川主幹、釣谷指導主事、長野指導主事
- (9) 傍聴者 なし
- (10) 協議事項 小・中・義務教育学校におけるいじめの実態について
- (11) 会議の経過
 - 1 開会・委嘱状の交付
 - 2 あいさつ(教育長)
 - ・2月半ば 中学校卒業式まで1ヶ月。小学校もまとめに入っている。
 - ・いじめの起きない学校環境づくり、いじめの解決に向けてご意見をお願いいたします。
 - 3 自己紹介
 - 4 協議事項
 - (1) 委員長、副委員長、日高市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会代表者の決定について
 - ①委員長の互選 野村委員に決定
 - ②副委員長 委員長による指名により 近藤委員に決定
 - ③いじめ問題対策連絡協議会代表者 北野委員に決定
 - (2) 小・中・義務教育学校におけるいじめの実態について(事務局からの説明)
 - 委員：いじめの態様について、無視、仲間外れはよく聞くが「金品を隠される」が3番目とは犯罪

につながるのではないか。

事務局：お金は学校に持ってこない。主に上履き、文房具などの、物を隠されることがあった。

委員：「金品をたかられる」とは何か。

事務局：「お菓子をちょうだいとねだってくる。」等があった。金品と言ってもお金ではなく物ということが多い。

事務局：学校外での「おごってくれ」なども該当する。

委員：調査の項目に合わせている。実態は、千差万別である。

委員：調査の文言から受けるイメージと実態には違いがある。具体的なことを示せるとよい。

(3) 日高市いじめ防止のための取組報告

事務局：いじめの定義についてインターネットを通じたものもいじめとなる。学校内外を問わない。

委員：いじめ防止等のための基本的な方針の他の市町村同士でそれぞれ違いはあるか。

事務局：文科省と県の基本方針を参考にしているため大きな違いはない。しかし、市が重点に置いていることは読み取ることができる。

委員：相談できる体制はどうなっているか。

事務局：9月～12月頃に面談期間がある。担任だけではなく、教職員全員で情報共有し、対応している。

委員：今の感覚で、いじめの件数は増えているのか。いじめの実際はどうか

事務局：昔のいじめの感覚と今のいじめの定義が異なる。今のいじめの定義はやられたほうが嫌だと思ったら、いじめになる。色々なトラブルがある中で、積極的に認知している。認知件数が増えているから悪いわけではない。

委員：大きな事案は昔よりは減っているのではないか。

事務局：ニュースにあったような複数人による暴力行為はあまりない。

(4) いじめ重大事態への取組について

※非公開

(5) 委員より

委員：色々質問させていただいた中で、いじめという言葉からイメージされることの中身は幅広い。グラデーションになっている。実際は対人トラブルやコミュニケーション不足によるものもあるのではないか。いじめという言葉のイメージと実態に乖離がある。

昔のいじめの内容が今の重大事態に当たる。保護者との関わり方が大切である。被害を受けている子のためにというゴールを目標に関係児童も含めて対応していく必要がある。

委員：色々な経験や思いをした。被害を受けた方の保護者は、いじめだと言ってほしいが、本当にいじめなのか。やられた方の口が重い。そういった経験がある。

個別のいじめの認定するところは非常に難しい。子供がなかなか言わなかったり、やったやられたと双方が言い合ったりすることもある。事実を把握することが大事である。

委員：データの示し方について学校規模が違うので、児童生徒数が分かると良い。先行きが見えな

い事案があった時、民生委員が間に入って、収まったこともあった。第3者の視点も必要ではないか。

委員：先日、学校を訪問した。とてもきれいな環境で、この学校にはいじめはないのかなと思ったが、調査ではいじめはあるという。保護者は自分の子を有利に考えるが、実際には子供は嘘をつくこともある。親子関係、先生との信頼関係が重要である。アンケートに頼らない関係づくりが必要ではないか。

委員：何かあったらすぐ現場に行くことも重要ではないか。拗れてしまうと倍以上の時間がかかる。色々な方に相談して、知恵をいただくとよいかもしれない。

5 連絡

- ・来年度2回実施予定。1回目は7月。
- ・必要に応じて臨時で開催することもある。

6 閉会